



はりうす

第9号 令和5年12月25日発行

☆ 教育目標 ☆
○学習にはげむ子ども
○礼儀正しい子ども
○健康な子ども

【重点目標】
目標に向かい学び合う
児童の育成

家族で過ごす時間を大切に

校長 脇本 麻友美

今日で2学期が終わり、明日から23日間の冬休みに入ります。記録的な猛暑の中で始まった2学期でしたが、季節は移り変わり学校の周りの木々やグラウンドもすっかり雪に覆われました。私などは「暑すぎず寒すぎず、ちょうど良い季候が良いな・・・」などと、都合の良いことを考えてしまうこともありますが、季節の変化と共に私たちの生活にメリハリを与えてくれる日本の四季は、やはり素晴らしいなと感じます。

ところで、明日から始まる冬休みの間には、古くから伝わっている日本の伝統が数多くつまっています。しめ縄や鏡餅等の飾りや除夜の鐘、年越しそばやお雑煮におせち料理、年賀状に書き初め等々たくさんありますが、その中の一つは大掃除です。学校でも各学期の終わりには「丁寧掃除週間」を設けていますが、ご家庭でも年末には一年の終わりとして、大掃除や片付けをすることと思います。これは、一年間の終わりに掃除をし、きれいにして新年を迎えたいとする昔からの風習の一つです。ぜひ、片付けの時にはお子さんにも役割を与え、お手伝いをさせていただけたらと思います。



お仕事によっては、元日から出勤というご家庭もあることと思いますが、大晦日や正月三が日などの年末・年始は、離れて暮らしているご家族も帰省されて、みんなで一緒に食事をされたり、初詣へ出かけたりと家族一緒に過ごすことも多いのではないのでしょうか。ぜひその機会に、お子さんのこの一年間の成長やご家族での思い出、そして新年の抱負などを話題にしながら、たくさん笑ってたくさん話をして、ご家族一緒に過ごされる時間を、大切にさせていただけたらと思います。

まもなく2023年に終わりを告げ、兔から辰へリレーされます。最後になりますが、今年一年、張碓小学校の教育活動推進に対しまして、保護者・地域及び関係機関の皆様方のご理解・ご協力を賜りましたことに、職員一同、心より感謝を申し上げます。



令和6年も、どうぞよろしくお願い致します。

「おいしかったよ！」～PTA「もちつき体験会」

12月21日(木)はPTA主催の「もちつき体験会」が体育館で行われました。もちつきも古くから伝わっている日本の伝統の一つですね。はじめに、「もち」に関するクイズ動画を視聴しました。次に、4か所に分かれて、もちつき体験をしました。初めてもちつきを体験した子どもたちもいて、よい体験になったと思います。もちをついた後は、「きなこ」「みたらし」「いそべ」の3種類から好きなものを選んで、おいしくいただきました。友達がきねでつく様子を見ながら盛り上がり、楽しい雰囲気の中での「もちつき体験会」となりました。この会を企画してくださった事務局の皆様、また、当日お手



伝いに来てくださった保護者の皆様、参加して下さった皆様、お忙しいところ誠にありがとうございました。多くの皆様のおかげで、子どもたちが楽しいひとときを過ごすことができました。

総合博物館作品展

～おめでとうございます！

12月4日（月）の全校朝会では、小樽市総合博物館主催の自由研究作品展に入選した2年山地凧さんの表彰伝達式がありました。

凧さん、入選、おめでとうございます！



児童会・生徒会合同会議

11月24日（金）は銭函中学校区4校の児童会・生徒会のメンバーがオンラインで合同会議を行い、いじめ防止キャンペーンのテーマ「寄り添う話から行動へ」を意識した話し合いを行いました。

「いじめを防ぐために自分は、どうしたらいいと思うか発表してください。」等司会役の中学生の進行に沿って話し合われました。「いじめをなくすためにポスターを作ってよびかけたらいいと思います。」等意見を発表し合い、いじめをなくすために自分たちにできることについて、話し合いを深めていました。



「人権」について学びました！～人権教室

12月4日（月）3校時は、小樽人権擁護委員会の皆様を講師としてお招きし、1、2年生を対象に人権教室を行いました。まず、「人権」や「擁護」という言葉の意味について、1、2年生の子どもたちにも分かりやすく説明してくださいました。次に、「てっちゃんの夢」という「うちわ劇」を見て、友達にどうやって謝ったら仲直りできるのか等相手のことを考えて行動することが大切だと学びました。最後に、「プライベートゾーン」（自分だけの大事な場所）は、自分以外の方が勝手に触ってはいけない場所なので、触られそうになったら「さわらないで！」とはっきり相手に伝えること等が大切だと学びました。「人権」について知るよい機会となりました。



「わくわくブック号」～2回目の訪問

12月7日（木）昼過ぎ、市立小樽図書館の移動図書バス「わくわくブック号」が玄関前に到着しました。1年生から順番にわくわくブック号の中に入り、本棚に並んでいる本からどの本を借りようか考え、一人2冊ずつ本を借りることができました。借りた本をじっくりと読み、本に親しんでほしいと思います。



市立小樽図書館で学びました！～1・2年生

12月19日（火）は1・2年生が生活科の学習で市立小樽図書館へ行ってきました。館内では、司書の加藤さんから図書館のこと、蔵書のことなど分かりやすく教えてくださいました。また、子どもたちからの「一日にお客さんは何人くらい来ますか。」等の質問にも答えてくださいました（一日平均481人の来館があるそうです）。さらに、普段は入ることのできない地下の「書庫」に入り、天井近くまである書架を見上げ、蔵書の多さに驚くなど有意義な学習となり、子どもたちは大満足でした。



ICT活用チーム来校！～2回目

12月13日（水）は一人一台端末（クロームブック）の効果的な活用に向けて、市内の小学校を順番に回る教員の2回目の来校日でした。全学級に入り、国語と算数を中心にクロームブックを活用した授業を協力して行いました。詩の感想を交流する場面や言葉の意味を調べる場面、問題の解き方を交流する場面等でクロームブックを効果的に活用して行いました。



桂岡小6年生と合同体育で交流！～5・6年生

12月7日（水）3校時は、桂岡小学校6年生と本校5・6年生児童が合同で体育の授業を行いました。銭函中学校区の4校の教職員が集まって行われた合同研修会で、小中連携だけでなく、小小連携もできたという話が出ており、今回実現することができました。最初はお互いにぎこちなかった子どもたちも一緒に体を動かす中で次第に打ち解けてきました。最後に桂岡小・張碓小関係なくチームを作り、サッカーのゲームを通して交流を深めることができ、有意義な1時間でした。



卒業記念ガラス製作体験！

11月24日（金）6年生は、朝里川温泉にある創造硝子工房「Studio J-45」に行き、ガラス製作体験をしてきました。スタッフの方に教えていただきながら、世界に一つだけのオリジナル作品を作ることができました。

